



新潟県

村上地域振興局のご紹介

～開かれ、見え、信頼される地域振興局を目指します～

< 令和7年度版 >



目 次

M e s s a g e (メッセージ)	1
. 村上・岩船地域の概況	
市町村の概要	2
村上・岩船地域の見どころ	4
村上・岩船地域のイベント	5
村上・岩船地域の味と技	5
村上振興局所管地域・施設の概要	6
. 村上・岩船地域振興計画（地域の将来像）	7
. 各部の取り組み	
地域振興グループ	8
健康福祉部（村上保健所）	12
農林振興部	17
地域整備部	23
その他の取り組み・情報の発信等	31
村上地域振興局の組織と業務（一覧）	32
県北のみどころマップ	33

新潟県の最北部に位置する村上・岩船地域は、豊かな自然や食文化、特産物、古くから継承されてきた町並みや伝統文化など、数多くの地域資源に恵まれ、1年を通じて県内外の皆様から観光などにお出でいただいております。

また、当地域は、住民が地域の活性化や町おこしに先進的に取り組んできた地域でもあり、各地で様々な特色ある催し物が行われています。

隣接する山形県の庄内地域、置賜地域との交流は、歴史的にも古くから盛んで、日本海沿岸東北自動車道（朝日温海道路）や、新潟山形南部連絡道路など交通網の整備により、交流人口の一層の拡大が期待されています。

一方、近年、自然災害が激甚化・頻発化するなか、当地域においても令和4年8月、新潟県北部を中心とする記録的な豪雨により、昭和42年8月の「羽越水害」以来となる甚大な被害が広範囲に発生しました。

村上地域振興局では、被災地の一日も早い復旧・復興に全力をかたむけるとともに、市村や住民の皆様とともに「住んでよし、訪れてよしの新潟県」の実現に向け、“地域の人たちが誇りに思い”、また“健康で安心して暮らせる”、そして県内外からも“にぎわいと魅力を感じられる”地域づくりに取り組んでいます。

本冊子は、地域の概要と当振興局が行っている業務内容などをご紹介しますためにまとめたものです。多くの皆様にご覧いただき、村上・岩船地域と当振興局について知っていただく参考となれば幸いです。

令和7年6月



新潟県村上地域振興局長
小山 明生

新潟県の最北部に位置し、山形県と接する村上・岩船地域（村上市・関川村・粟島浦村）

I 村上・岩船地域の概況

新潟県の最北部に位置し、村上市（旧 村上市、荒川町、山北町、朝日村、神林村が平成20年4月に合併）と岩船郡（関川村、粟島浦村）の1市2村からなり、北部及び東部は、山形県に接し、県境は磐梯朝日国立公園となっており、南部は胎内市、西部は日本海に面しています。

総面積は、1,484km²、推計人口は、56,483人で、県全体に占める割合は、面積では12%、人口では3%となっています。中央には東西に三面川、荒川が流れ日本海に注いでおり、その2河川に沿って耕地がわずかに開けており、面積の86%は森林で占められています。海岸線は、82kmで旧村上市以北の海岸は断崖、岩礁が多く、県立自然公園の名勝「笹川流れ」となっており、海上35km沖には粟島があります。

特産品としては、伝統的工芸品の村上木彫堆朱や生産地の北限といわれる村上茶、人工ふ化の歴史を持つ三面川の鮭などがあげられます。

そのほか、恵まれた自然景観等の地域特性を活かした観光、レクリエーションの地としても優れており、温泉地として湯量豊かな瀬波温泉、えちごせきかわ温泉郷（高瀬、鷹の巣、雲母、湯沢、桂の関）など観光地としての要素も多く備えています。



市村の概要



村上市

・面積	1,174.17Km ²
・推計人口	51,755人
・農業産出額	19,970百万円
・工業出荷額	69,598百万円
・商業販売額	72,283百万円

県の最北に位置する村上市。豊かな自然と、長い歴史とともに受け継がれてきた伝統と文化を兼ね備えた、魅力ある資源を持ったまちです。



関川村

・面積	299.61Km ²
・推計人口	4,410人
・農業産出額	1,680百万円
・工業出荷額	6,990百万円
・商業販売額	2,095百万円

中心部に18世紀の町並みが残り、生活の中に歴史がとけ込んでいます。キャンプ場や豊富な温泉など、四季を通じて遊び心を満たせる村です。（関川村HPより）



粟島浦村

・面積	9.78 Km ²
・推計人口	318人
・農業産出額	-
・工業出荷額	-
・商業販売額	8百万円

青い海とみどり豊かな自然に恵まれた美しい島で、離島ならではの魅力を持った村です。夏には海水浴客や釣りなどで多くの観光客が訪れます。



新潟県(参考)

・面積	12,583.67 Km ²
・推計人口	2,079,501人
・農業産出額	228,100百万円
・工業出荷額	5,398,331百万円
・商業販売額	6,320,956百万円

人情味あふれる人々や豊かな自然、おいしい食材、多くの分野で世界トップクラスの産業など、あげれば切りのない魅力にあふれています。

面積：R6.1.1 現在（県統計課/新潟県統計年鑑2024）

農業産出額：R5 年度（農林水産省/農林水産統計）

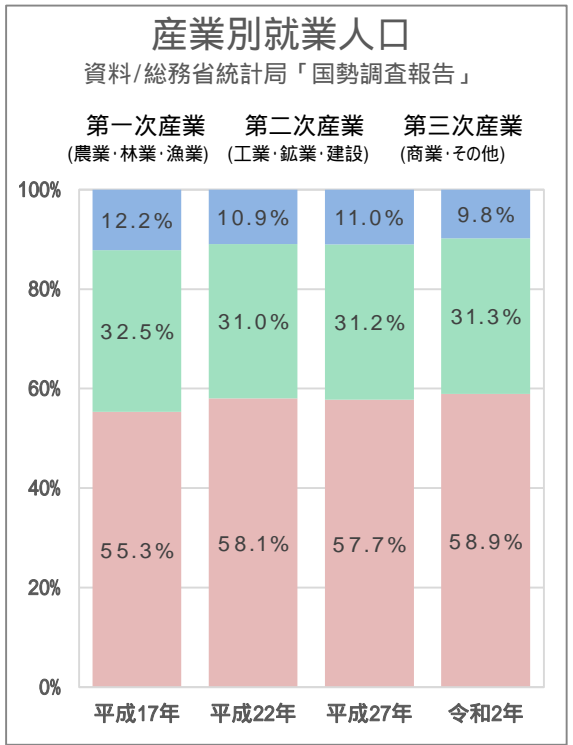
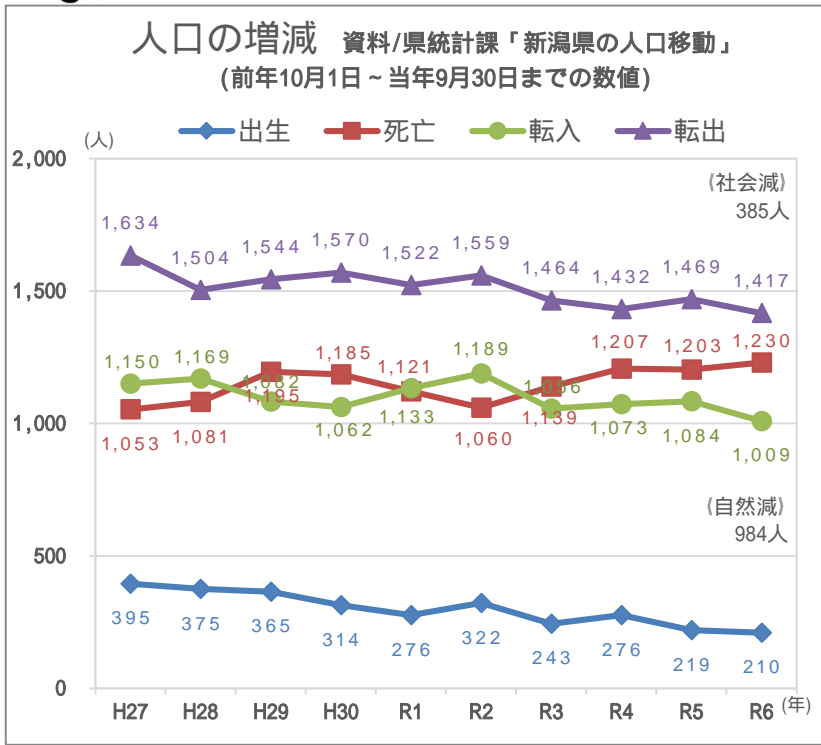
商業販売額：R3.6.1 現在（総務省・経済産業省/経済センサス）

推計人口：R7.5.1 現在（県統計課/新潟県推計人口）、

工業出荷額：R4 年次（県統計課/工業統計調査）



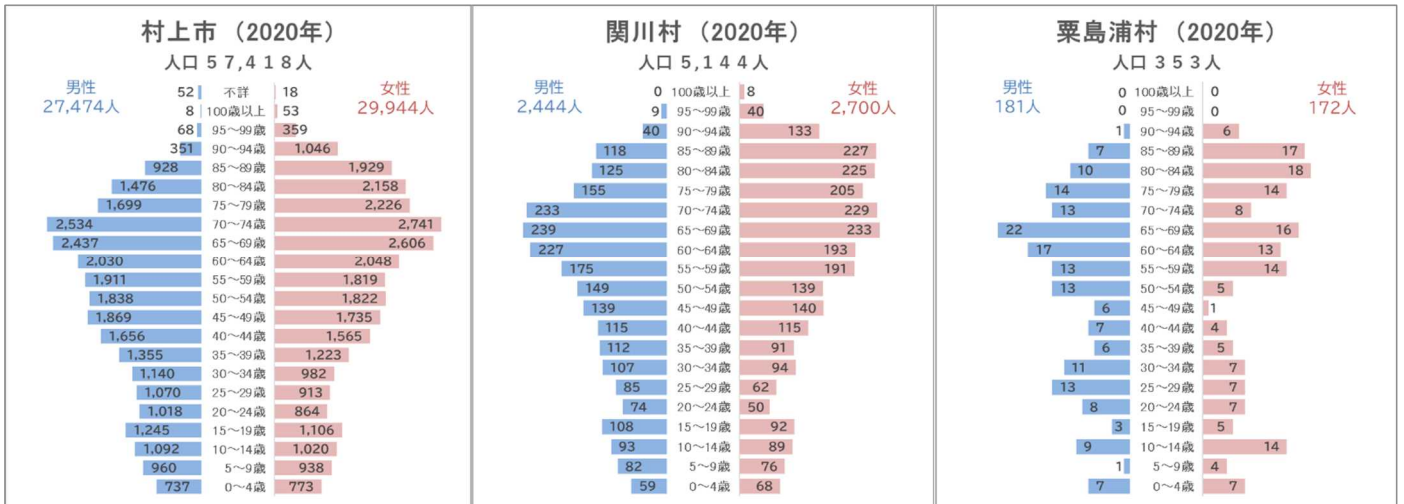
人口増減と人口構造(村上・岩船地域 = 村上市・関川村・粟島浦村)



人口構造(村上・岩船地域)のうつりかわり 資料/総務省統計局「国勢調査報告」



人口構造(市村別・令和2年10月1日) 資料/総務省統計局「国勢調査報告」



村上・岩船地域の見どころ

様々な魅力を持つ当地域には
1年を通して多くの方が観光に訪れています

村 上 市



四季折々の魅力を放つ笹川流れ。その見事な景観は国の名勝天然記念物に指定されています。



日本の滝百選に選ばれた鈴ヶ滝。落差 55m の瀑布の轟音は豪快です。

瀬波温泉は豊富な湯量と温度が自慢。日本海に沈む夕日を眺めながらの温泉は至福のひとつ。



美しい赤松林に囲まれた、お幕場の大池は、白鳥の飛来地としても知られています。



関 川 村

関川村は山形県と県境を接し、飯豊連峰の麓にある自然豊かな村です。

春は山菜採り、夏はキャンプや川遊び、秋は紅葉、冬は温泉、四季を通じて楽しむことができます。

旧米沢街道沿いの渡邊邸は、江戸～明治期の様子を今に伝えます。



栗 島 浦 村

岩船港からフェリーで95分。

新潟県の北に浮かぶ小さな島が栗島。島全体が県立自然公園となっていて、夏は海水浴客で賑わいます。釣りやキャンプの他、「島びらき」、「クリーンアップ作戦」、「磯ダコ捕りツアー」などのイベントに多くの方が訪れます。



村上・岩船地域の イベント

当地域には各地に根付いた伝統のお祭りや
賑やかなイベントが多数あります



村上 三大祭

村上市内の村上地区(旧村上市)には「おしゃぎり」と呼ばれる山車を曳き回すお祭りがあります。

- ・村上大祭(羽黒神社祭礼)7月6日、7日
- ・瀬波大祭(西奈弥神社祭礼)9月3日、4日
- ・岩船大祭(石船神社祭礼)10月18日、19日



えちごせきかわ 大したもん 蛇まつり

関川村に伝わる大蛇伝説をモチーフにしたイベント。ギネスにも認定された長さ 82.8m、太さ 1.2m、重さ 2 トンの大蛇が村内を練り歩きます。
(8月29日、30日、31日)



町屋の 人形さま 巡り

約 80 軒の町屋が参加し、家々に伝わるひな人形などを飾ります。歴史ある町屋と人形たちの一体感に、多くの方が酔いしれます(3/1~4/3)。

5/1~5/31 には「春の庭百景巡り」、9/15~10/15 には「町屋の屏風まつり」も開催されます。

村上・岩船地域の味と技

豊かな自然に囲まれた当地域はまさに食の宝庫
伝統工芸の技も脈々と受け継がれています



鮭料理

村上と言えば鮭。100種類以上の鮭料理があります。



わっぱ煮

粟島の郷土料理。熱した石で豪快に調理します。

村上牛

数々の賞に輝いている高品質な黒毛和牛で、新潟県を代表するブランド牛です。



村上木彫堆朱

繊細な彫刻と、それを引き立たせる独特な塗りの技法が特徴です。



村上茶

北限のお茶と知られ、まるやかな甘さが特徴です。



猫ちぐら

関川村に古くから伝わる民芸工芸品。手作りのぬくもりが伝わります。



村上振興局所管地域・施設の概要

【農林振興部 所管】

1 米、園芸、畜産の農業産出額（令和5年度 農林水産省/生産農業所得統計）

単位：千万円

区分	米	園芸				畜産				
		野菜	果実	花き	計	乳用牛	肉用牛	養豚	鶏	計
村上市	571	94	8	x	102	13	35	238	1,007	1,293
関川村	102	5	1	x	6	6	1	x	0	7
粟島浦村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
管内計	673	99	9	-	108	19	36	238	1,007	1,300
県計	12,550	3,380	870	620	4,870	500	410	1,310	2,810	5,030

「x」：個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの

2 管内林業の概要（令和7年新潟県地域森林計画書より。ただし、素材生産量は令和5年度実績。）

区分	総面積 ha	林野面積 ha (林野率%)	森林面積内訳 ha				素材生産量 千m ³
			国有林	民有林	(民)人工林	(民)保安林	
村上市	117,417	99,978(85.1)	46,752	53,226	18,515	16,572	76.7
関川村	29,961	26,375(88.0)	19,731	6,645	2,991	1,735	15.8
粟島浦村	978	842(86.1)	0	842	140	101	0
管内計	148,356	127,195(85.7)	66,483	60,713	21,646	18,408	92.5
県計	1,258,388	857,614(68.2)	291,236	566,378	140,935	165,945	244.2

3 水田整備率（令和6年3月）

区分	水田面積 ha	整備面積 ha	整備率 %	未整備面積 ha
村上市	6,390	5,792	90.6	598
関川村	1,160	963	83.0	197
計	7,550	6,755	89.5	795

【地域整備部 所管】

1 道路（令和6年4月）

区分	路線数	管理延長 km	改良率%
県管理国道	3	68.7	97.4
主要地方道	3	38.5	67.5
一般県道	28	201.1	67.4
計	34	308.3	74.1

2 河川（令和6年度末）（ ）内は国直轄管理も含む延長等

等級	河川数	管理延長 km	改修必要延長 km	改修済延長 km
一級	(31) 30	(149.8) 120.4	80.1	75.9
二級	52	285.6	158.2	69.0
計	(83) 82	(435.4) 406.0	238.3	144.9

3 海岸保全区域（令和6年度末） 市村管理延長も含む延長

区分	海岸延長 km	要保全延長 km	保全区域 km
建設海岸	66.41	27.62	27.62
港湾海岸	8.37	4.92	4.92
漁港海岸	7.79	2.78	2.78
計	82.57	35.32	35.32

4 砂防指定地（令和6年度末）

区分	指定数
砂防指定	指定地 127
急傾斜地	指定地 40
地すべり	指定地 6

5 港湾・漁港(令和6年度末)

区分	港名
地方港湾	岩船港
第2種漁港	寝屋漁港
第4種漁港	粟島漁港

6 ダム（令和6年度末）

名称	目的	型式	ダムの高さm	総貯水量m ³
三面ダム	多目的	重力式コンクリートダム	82.5	47,800,000
奥三面ダム	多目的	アーチ式コンクリートダム	116.0	125,500,000



II 村上・岩船地域振興計画（地域の将来像）

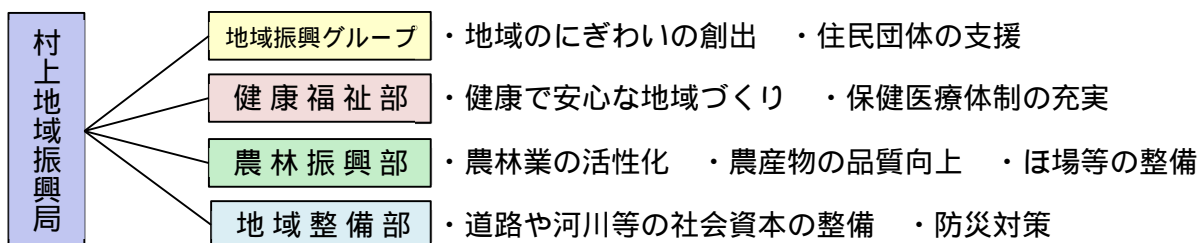
平成 29 年度に改定した「村上・岩船地域振興計画」では、基本理念の下、これを具現化するための行動指針である 5 つの“地域振興方向”と、重点的に取り組むべき 3 つの“戦略テーマ”を設定し、10 年間(令和 8 年度まで)、局内各部門が協力して地域の課題に総合的に取り組んでいくこととしています。

住民の幸せで豊かな暮らしを実現するため、市村や関係団体等と連携し、これからも多岐にわたる施策を展開していきます。

村上・岩船地域振興計画について

地域振興計画の目的を実現するため、村上地域振興局では、次のような組織体制と基本理念などを設定し取り組んでいきます。

組織体制



基本理念

地域の豊かな資源とともに、内外の交流を通じて住民が誇りを持ち、安心して暮らせる地域を実現する

地域振興方向

基本理念に照らし合わせ、村上地域振興局が行動していくべき方向を決めました。

地域の農林水産業並びに伝統産業の振興と育成を図ります

高速交通体系を活かした地域間交流の拡大を図ります

緑豊かな自然環境を保全するとともに、災害に強い安全な地域づくりを目指します

誰もが健康で安心して暮らし続けることのできる地域づくりを目指します

県北の歴史・文化を活かした賑わいのあるまちづくりを支援します

地域振興方向のうち優先的かつ重点的に推進を図るべきものを絞り込み「戦略テーマ」として次の 3 つを設定しました。

戦略テーマ 1

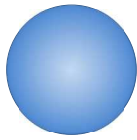
地域ブランドの魅力にあふれる県北

戦略テーマ 2

交流で地域の元気を創造する県北

戦略テーマ 3

住んで良い安全で安心な県北



各部の取り組み

地域振興グループ

豊かな地域資源を活用して、観光客や関係人口の増加と、地域のにぎわいの創出に地元自治体や関係団体等と連携して取り組んでいます。



福間 地域振興監 兼務
(新発田地域振興局)
笹木 専門員 (常駐)

村上・岩船圏域の観光振興

当地域は、豊かな自然や食文化、歴史的町並み等の特色のある観光資源に恵まれています。また、山形県庄内地域や置賜地域とのつながりが深く、相互の交流が盛んに行われてきた地域です。地域振興グループは、こうした観光資源を活かし、関係機関及び団体と連携して、観光客や関係人口の増加に取り組んでいます。

◆これまでの主な取組

- ・「ご馳走まつり」「どんぶり合戦」の実施
- ・出羽街道ウォーキングマップ、案内板整備
- ・米沢街道（十三峠）の案内看板・標柱整備
- ・中世古城址ガイドマップの作成
- ・山形県置賜地域との観光連携事業
- ・動画発信による村上・岩船の魅力PR事業
- ・村上・岩船地域観光コンテンツ創出支援



いなかご馳走まつり



村上・岩船地域観光コンテンツ創出支援で実施したワークショップの様子



山形県置賜地域と連携して実施した「道の駅スタンプラリー」の応募用紙と作成した道の駅マップ



地域の観光資源を紹介するパンフレット

○動画発信による村上・岩船の魅力PR 事業

村上・岩船圏域の自然や町並み等の景観を活かした地域の紹介動画を制作し、広く情報発信することで観光客及び関係人口の増加を目指します。



荒川峡（動画発信）



村上市スケートパーク（動画発信）

作成した動画は、YouTube 県公式チャンネルで公開していますので是非ご覧ください。
 (URL : https://www.youtube.com/playlist?list=PL7ZLkwVoweGkoZpmC_PRC7dwMdcss9c_q)



地域資源を活用した地域の活性化

村上・岩船地域は、地域固有の歴史、文化的な資源や食材等の地域資源が豊富に存在しています。地域振興グループは、関係者や地域住民の皆さんと連携し地域資源の掘り起こしや磨き上げ、地域づくりを担う人材育成を行うことにより、地域活性化に取り組んでいます。

◆ これまでの主な取組

- ・地域活性化リーディングプロジェクト
- ・村上らしいお土産開発
- ・新潟県地域づくりサポートチーム事業
- ・塩谷地区町並み景観再生プロジェクト事業
- ・地域づくりの担い手養成講座
- ・人口減少に伴うこれからの村上市を考えるワークショップの開催
- ・人口減少社会における地域づくり支援事業



- ・村上地域活性化リーディングプロジェクト
 (「超帰省」帰省体験ツアー、森林×SDGs 企業研修プログラムの実施)

- ・村上らしいお土産開発
 (乳酸菌発酵酒かす「さかすけ」を使った商品)



- ・地域づくりサポートチーム事業
 (関川村七ヶ谷地区、廃校を活かしたイベント等)

塩谷地区の町並み景観再生



地域づくりの担い手養成講座



人口減少に関するワークショップ



最近の取組

◆アウトドアを活かした地域振興の取組

村上・岩船地域における海・山・川、キャンプ場等のアウトドア資源を活かして、外遊びに来訪する観光客を増やす取組を行っています。

① アウトドア県北推進検討会（令和5年度～）

・新潟県北（村上市、関川村、粟島浦村、胎内市）におけるアウトドア拠点の立ち上げに向けて、地元関係者が参加する検討会を開催しました。地元ならではのアウトドア資源や拠点化のロードマップの共有を行ったほか、地元関係者と協力してアウトドア振興の取組を進めています。

② アウトドア観光促進の情報発信

- ・地元ならではのアウトドアの楽しみ方を紹介する冊子「新潟県北のソトアソビ 10」の制作
- ・SNS やメディアによる情報発信

③ テントサウナの無料貸出

- ・村上地域振興局が所有するテントサウナを無料で貸し出しています。
- ・使用風景をSNS等で発信することで地元アウトドアの魅力を知ってもらい観光誘客を図ります。

・県北推進検討会



・冊子「新潟県北のソトアソビ 10」



・テントサウナ貸出



若者の地域への理解促進

高校生等を対象に、将来の地元貢献やU ターンのきっかけとなるように、地域で頑張る人や地域資源を知ってもらう取組を行っています。

・村上 SHIRU! SHIRU! バスツアー



・冊子「村上岩船で働く人を知る」



・冊子『地元の「祭り」を知る』



新潟県北イベントボランティア募集モデル事業








担い手不足の地域行事とボランティアをマッチングし、地域行事の継承と観光交流の促進を図ります。

地域づくりサポートチーム

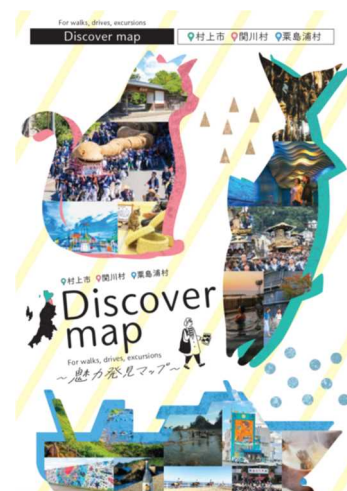
地域振興局職員と村上市職員のチームで村上市上海府地区の地域づくり活動を支援しています。

村上地域振興局公式 X

村上・岩船地域(村上市・関川村、粟島浦村)の地域情報を発信しています。

村上地域振興局公式 X	アウトドア冊子 「新潟県北のソトアソビ 10」	テントサウナの無料貸出
		
中高生向け冊子 左:「村上岩船で働く人を知る」 右:「地元「祭り」を知る」	新潟県北イベントボランティア 募集モデル事業	観光マップ 「村上・関川・粟島 Discover Map」
 		

村上地域振興局発行パンフレット



健康福祉部（村上保健所）



健康福祉部長 園田 裕久

誰もが健康で安心して暮らし続けられる地域づくりを目指して、関係機関相互の連携を深め、保健医療体制の充実強化を図っています。

1 健康寿命の延伸とこころの健康を保ち元気で暮らせる地域づくりを目指します

「健康にいがた21」は、県民一人ひとりが健康づくりに取り組み、「すこやかで、いきがいに満ちた生活を送ることができる社会」の実現を目指す、本県の健康増進計画です。健康寿命の延伸に向けた県民・企業等の参加による健康づくりの取組を推進します。【地域保健課】

健康立県の推進

すべての県民の皆様が生き生きと暮らせる「健康立県」の実現を目指し、地域の健康課題を分析して、様々な形で健康づくり県民運動を展開しています。

★働く世代の健康づくりを応援しています★

特に、にいがた健康経営推進企業*1に登録いただいた事業所の従業員・家族の皆様を中心に、働く世代の健康づくりをサポートするための取組を推進しています。

*1 管内の企業登録数：64 事業所(令和7年5月16日現在)

★「けんこうtime 推進店」*2で

「からだがよろこぶデリ」を販売しています★

「けんこうtime 推進店」に登録いただいたスーパーマーケット等と連携して、適塩で栄養バランスの良い食事を手軽に準備できる「からだがよろこぶデリ(惣菜、弁当)」を提供しています。皆様の普段のお食事に御活用ください。

*2 管内のスーパーマーケット登録数：8 店舗(令和7年5月16日現在)

こころの健康づくりと自殺予防対策

村上圏域の自殺死亡率は県内でも高く推移しており、特に働き盛り世代、高齢者の自殺死亡率が高い傾向にあります。

近年は未来を担う若年層の自殺対策も、県全体の課題となっています。

こころの悩みを抱える方やそのご家族に向けた相談員による個別相談のほか、多職種専門家によるワンストップ相談会、事業所等を対象としたメンタルヘルス出前講座、地域のイベント等での自殺対策啓発キャンペーンなどの取組を行っています。

また、事業所の管理職や学校教職員等を対象とした「こころの健康」の理解をより深めるための研修会の開催、未遂者の支援体制の構築等、圏域の体制づくりを進めています。

はじめよう、
けんこう
time



健康立県にいがた ロゴマーク



詳しくは右のQRコードから
ご覧ください。
登録お待ちしております！



「からだがよろこぶデリ」

右のマークが目印です！



ひとりで悩まないで。

新潟県自殺予防キャンペーンキャラクター
「みまもリン」

こころの相談窓口
(平日 8:30 ~ 17:15)

☎0254-53-8369

詳しくは右のQRコード
からご覧ください。



介護予防と認知症対策の支援体制づくり

～安心して暮らせる地域づくりを目指して～

高齢化の進展により、認知症高齢者の増加が見込まれています。村上地域は、要介護認定の申請理由として認知症を主な要因としている方も多い現状です。

認知症の人とその家族を支援する人材を養成することを目的とした認知症知識普及講座や介護保険サービス事業所等の職員に対する研修会の開催のほか、市村への支援により、多職種でよりよい支援に繋げていくための地域ネットワーク体制づくりを行っています。

このほか、市村の介護予防への取組支援を行っています。



認知症サポーターは認知症の人やその家族を支え守るの援手です。

認知症サポーターキャラバンマスコット
キャラクター「ロバ隊長」

2 安全・安心な救急医療や在宅医療を含めた医療体制を推進します

救急医療体制整備

平日夜間や休日に、重症者の治療や高度救急医療を行う救急医療機関（病院）へ、軽症者が集中する傾向にあります。

そこで、令和6年度は啓発ティッシュを作成し、医療機関やイベントを通して住民や関係者に配布を行いました。適正受診の普及啓発に取り組み、理解と協力を求めています。

また、救急医療従事者の資質向上のための研修会や、円滑な救急患者の受け入れを目指し、医療・行政・消防機関等の関係者による検討会及び救急医療の機能分担と連携体制強化のための協議会等を開催しています。

医療機関を受診する際のお願い

かかりつけ医がいない場合は
医療情報ネット

かかりつけ医を持ちましょう
診療時間内に受診しましょう
急患診療所、救急外来は事前に
電話をしてから受診しましょう

パソコンやスマホであなたに合った
医療機関を探せる web サイト

詳しくはこちら

医療情報ネット



どうするか迷った時の相談先

利用
無料

厚生労働省・都道府県

LINE で相談
- AI 救急相談アプリ -

※ ご利用に係る通信料は自己負担となります

ご利用は LINE で
友達登録するだけ
友だち追加は
こちらから→



一救急医療 電話相談一
相談時間：午後 6 時～翌朝 8 時

15 歳未満 #8000
15 歳以上 #7119

#(シャープ)と4桁数字を押します



新潟県村上地域振興局健康福祉部

- 9/9 は「救急の日」救急車の適切な利用をお願いします -

在宅医療の推進

～医療・介護・行政関係者の顔の見える関係を構築し、連携した支援体制づくりを目指して～

高齢や病気になっても住み慣れた自宅や地域で療養でき、自分らしい生活を続けるためには、地域包括ケアシステムの構築が必要です。

そのため、村上地域在宅医療推進センターや市村とともに在宅医療を推進するための取組を検討・実施しています。

また、多職種が連携して在宅医療を進めるための研修会を開催しています。

令和6年度は、一般住民が対象の在宅医療普及啓発上映会で映画「人生フルーツ」を上映し、あわせてご当地体操の実施、関係機関から啓発ブースの出展を行いました。多数の参加があり、啓発の機会となりました。

問い合わせ 村上地域在宅医療推進センター TEL 0254-52-4666

主催 村上地域在宅医療推進センター・村上市 協賛 新潟県 村上地域包括ケア推進協議会
共催 村上市高齢者福祉課・村上市高齢者福祉課 村上市高齢者福祉課 村上市高齢者福祉課 村上市高齢者福祉課
後援 村上市高齢者福祉課 村上市高齢者福祉課 村上市高齢者福祉課 村上市高齢者福祉課 村上市高齢者福祉課

～ 必要な時に適切な医療を受けられる、安心して暮らせる地域を目指して ～

将来にわたり地域の医療職を育成・確保するため、子ども達がやりがいを感じられる職業体験の機会として、平成26年度から厚生連村上総合病院と県立坂町病院の協力をいただき、平成29年度からは、「村上・岩船地域医療懇談会」の事業として開催しています。

◆◆◆中学生のための医師等体験見学会◆◆◆

【実施日】令和6年8月9日 【実施機関】厚生連村上総合病院 【参加者】23名
【内容】病院概要説明、病院内見学及び医師等体験（手術室、内視鏡室等）、一次救命処置、医師等との交流会



参加者の声：様々な医療体験をしたり、実際に話を聞くことができ、医学に興味を持つことができました。

◆◆◆高校生のための医療現場体験見学会①◆◆◆

【実施日】令和6年8月2日 【実施機関】県立坂町病院 【参加者】5名
【内容】病院概要説明、病院内見学、希望職種別の医療・看護体験、AED使用方法の見学、職員との交流会



参加者の声：病院の各部署の裏側まで見ることや、医療職の方のお話が聞けて良かった。

◆◆◆高校生のための医療現場体験見学会②◆◆◆

【実施日】令和6年8月23日 【実施機関】厚生連村上総合病院 【参加者】8名
【内容】病院概要説明、病院内見学、希望職種別の医療・看護体験、一次救命処置、職員との交流会



参加者の声：内視鏡や手術で使う道具を操作することが楽しく、医療現場体験をたくさんすることが出来て良かった。

3 食の安全・安心を推進しています

地域における食の安全・安心に関する施策を総合的に推進するために「いしかた食の安全・安心条例」や「新潟県食品衛生監視指導計画」に基づき、業務を行っています。【衛生環境課】

食中毒防止対策

「食の安全・安心」は、食料供給県である新潟県にとって極めて重要な課題です。

県は、「県民の健康を保護すること」並びに「県民が安全で安心な食生活を享受でき、安全で安心な食品を消費者に提供できる新潟県を築くこと」を目的として、平成 17 年 10 月に「いしかた食の安全・安心条例」を制定し、施策を総合的かつ計画的に推進するため、「いしかた食の安全・安心基本計画」を策定しています。

当課では、「新潟県食品衛生監視指導計画」に基づき、特に食中毒を防止し、安全で安心な食品を提供するために以下の業務を行っています

(主な業務)

- ・食品事業者に対する監視指導
- ・市場流通食品の収去検査の実施
- ・食中毒防止等に関する講習会の実施
- ・消費者からの食品に関する相談受付、対応
- ・HACCP に沿った衛生管理の取組・定着支援

また、食中毒や違反食品の流通等が疑われる事案が発生した場合は、原因の調査を行い、原因食品の回収や食品事業者に対する再発防止対策の徹底を指導し、被害拡大の防止に努めています。

食の安全に関する意見交換会の開催

「いしかた食の安全・安心条例」に基づき、食の安全・安心に関する事項をテーマに意見交換会などを開催し、消費者の皆さんや食品関連事業者の皆さんとの積極的な意見交換に取り組んでいます。

例年、保育園、小学校を訪問して「訪問手洗い教室」を実施しています。



できていますか？ 衛生的な手洗い

- 流水で手を洗う
- 洗浄剤に手を取る
- 手のひら、指の腹面を洗う
- 手の甲、指の背を洗う
- 指の間(側面)、股(付け根)を洗う
- 親指と親指の付け根のふくらんだ部分を洗う
- 指先を洗う
- 手首を洗う(内側・側面・外側)
- 洗浄剤を十分な流水でよく洗い流す
- 手をふき乾燥させる
- アルコールによる消毒

2度洗いが効果的です!
 2~9までの手順をくり返し2度洗いで菌やウイルスを洗い流しましょう。

©公益社団法人日本食品衛生協会

4 動物愛護・野生鳥獣救護業務を実施しています

人と動物が共存できる心豊かな地域づくりを目指します。【衛生環境課】

飼い主のいない猫の不妊去勢手術補助事業の実施

飼い主のいない猫の繁殖を抑制し、猫の殺処分削減を推進するため、猫の不妊去勢手術費用の一部の補助を行っています。

令和6年度は管内で67頭の補助を行いました。



飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の一部を補助します！

申請手順

- 1 猫が生息する地域の保健所に**手術申請書**を提出します。
《申請期間》
令和7年4月1日～令和8年3月31日
- 2 保健所から**手術承認書**が届きます。
手術実施前に、区長等から**飼い主がいないことの証明書**に証明を受けます。
- 3 申請者が**協力動物病院**（裏面参照）へ猫を連れて行き、手術を実施します。
（承認後2か月以内）
- 4 申請者が手術費用を協力動物病院に**全額支払い、手術実施証明書と領収書（原本）**を保管します。
- 5 **手術実施証明書、領収書、飼い主がいないことの証明書**を添付して、保健所に**補助金交付申請書**を提出します。
（手術後2週間以内）

新潟県では、飼い主のいない猫の繁殖を防ぐため、不妊去勢手術費用の一部を補助しています。

※新潟市は除く

《補助交付金》 オス5,000円 メス10,000円（1頭あたり）

※申請期間内でも予算額（250万円）に達した時点で補助終了となります。

詳しくは最寄りの保健所（地域振興局健康福祉（環境）部）にお問い合わせください。

◆村上保健所衛生環境課	0254-53-8371	◆南魚沼保健所生活衛生課	025-772-8143
◆下越動物保健管理センター	0254-24-0207	◆十日町保健所衛生環境課	025-757-2707
◆新津保健所衛生環境課	0250-22-5175	◆柏崎保健所衛生環境課	0257-22-4180
◆三条保健所生活衛生課	0256-36-2366	◆上越動物保健管理センター	025-525-9263
◆長岡保健所生活衛生課	0258-33-4936	◆糸魚川保健所衛生環境課	025-553-1938
◆魚沼保健所衛生環境課	025-792-8619	◆佐渡保健所生活衛生課	0259-74-3399

傷病野生鳥獣の救護

絶滅のおそれのある野生鳥獣等の保護のために協力動物病院や愛鳥センターと協力して、ケガを負ったり、病気にかかった野生鳥獣の救護活動をしています。



健康福祉部の業務の詳細は、ホームページからご覧いただけます。
詳しくは右のQRコード、もしくは検索エンジンで「村上 健康福祉部」と検索ください。
お電話での問い合わせは 0254-53-3151（代表）
（平日午前8時30分～午後5時15分まで）

村上 健康福祉部



農林振興部

農林業の活性化を図るため、農業人材の確保・育成、農産物の品質向上や生産拡大、県産木材の利用促進、ほ場や水路の整備など様々な取組や事業を行っています。



農林振興部長 鈴木 毅

【農業振興部門（村上農業普及指導センター）】

1 力強い農業構造の確立と中山間地域農業の発展を図っています

経営基盤の強化

農業法人等、農地集積が急速に進んでいる大規模経営体の規模拡大や体質強化を図るため、低コスト・省力化技術の導入・拡大を支援します。【普及課】



<初冬直播>

中山間地域の活性化

第6期を迎えた中山間地域等直接支払制度の活用による協定集落の維持・発展や鳥獣被害に遭いにくい新規作物の導入や検証を支援します。

【普及課・新発田農業振興部農業企画課村上駐在】



<集落での話し合い>

2 収益性の高い魅力ある農業経営の実践を支援しています

岩船米の安定生産・供給

気候変動に対応した「岩船米」の食味・品質・収量の安定確保に向け、関係機関・団体と連携し、生育診断に基づいて情報提供や研修会などを実施しています。「新之助」の高品質・良食味米生産の支援や、多収性品種の低コスト生産技術の確立支援など、実需の要望に応じてブランド強化を推進しています。

【普及課】



<岩船米現地検討会>

持続的に発展する園芸産地の育成

県の園芸振興基本戦略に基づき、「やわ肌ねぎ」や「ユリ切り花」の産地拡大や稲作法人等が所有する水稻育苗ハウスを活用した園芸導入を支援しています。「園芸で儲ける研修会」を開催し、栽培技術の向上を進めるとともに、新規に園芸を導入した経営体には重点的に個別指導を行っています。【普及課】



<園芸で儲ける研修会>

畜産物を安定生産する持続可能な経営体の育成

「村上牛」のさらなる発展のため、飼養技術の改善指導を通じ、「村上牛」の肉質及び増体向上を図るとともに、全国和牛能力共進会に向けた取組を支援しています。

また、養豚の経営改善に向け、研修会やキャッシュフロー検討会を実施しています。【普及課】



<「村上牛」発育測定>

環境にやさしい農業や高度なGAP取得の支援

新潟県特別栽培農産物認証制度等、環境にやさしい農業生産の取組を支援しています。

また、適切な農場管理のもと、安全で安心な農産物の提供と産地の信頼確保を図るため、国際的に通用するGAPの認証取得を支援しています。【普及課】

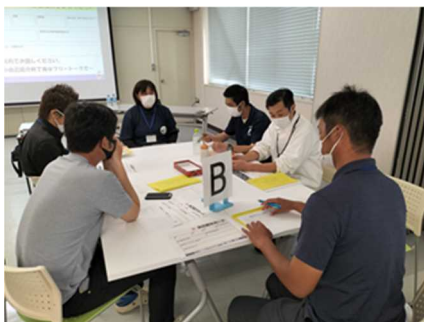


<GAP研修会>

3 農業を担う人材の確保・育成を支援しています

就農・定着まで一貫した支援で担い手を確保・育成

今後の地域農業を担う新規就農者等の確保・育成を図るため、就農希望者の受け入れ体制を整備するとともに、円滑な就農と就農後の定着を支援しています。また、若手農業者組織の新規会員確保活動及びプロジェクト活動への支援を行います。【普及課】



<新規就農者フォローアップ研修>



<若手農業者組織の定例会>

多様な人材が活躍できる経営体の育成

起業志向の女性農業者や加工実践者等への事業計画の作成や商品力の向上を支援しています。

また、法人経営体等に対し、農福連携の取組の導入や拡大支援を行います。【普及課】



<農福連携の作業風景>

詳しくは [【村上】農業振興担当（農業普及指導センター）](#)



【農村振興部門】

1 未来に希望を持って農業に取り組める農村の実現に向けて

経営基盤の強化に資する生産基盤づくり

農業者の所得向上を図るため、農地の大区画化等を進めるとともに、ほ場整備を契機とした低コスト水稻栽培や園芸作物の導入を推進します。



【ほ場整備前】



【ほ場整備後】

生産コストの低減



【水稻直播栽培の導入】

園芸作物の導入



【えだまめ栽培】



【育苗ハウスを活用したミニトマト栽培】



用排水機能の安定的な確保

耐用年数を迎える農業水利施設が年々増加していることから、機能保全計画を策定して、劣化状況に応じた補修や更新などの対策工事を実施しています。



【補修前】



【補修後】



【補修前】



【補修後】

災害に強い農村地域づくり

近年頻発する局地的豪雨や地震などによる災害のリスクに備え、湛水、地すべり、ため池決壊などの被害を未然に防止するための対策工事を実施しています。



【ため池耐震工事前】



【工事後】

魅力ある農村の環境づくり

【地域ぐるみの活動】

農地・農業用水利施設等の多面的機能を維持保全する活動、地域の方々と一緒に棚田を守る ECHIGO 棚田サポーター活動の支援を行っています。

また、洪水被害の軽減を目的として、田んぼが持つ「水を貯める機能」を有効活用し、大雨が降ったときに田んぼに一時的に水を貯める「田んぼダム」の取組を支援しています。



(草刈り作業)



(生き物調査)



【田んぼダム】

【ECHIGO 棚田サポーター】

【広報活動】

農業水利施設の役割や農業農村の持つ多面的機能などについて、県民の理解促進を図るため、広報活動に取り組んでいます。



【施設見学会】



【出前講座】



【荒川 願首工(百選選定)】



【森林・林業部門】

1 森林資源の利用促進により林業の振興を図っています

県産材の生産拡大

県内の県産材生産量の約4割を占める村上周管内における木材の安定供給に向け、林内路網の整備・適正配置、経営計画の策定による計画的生産支援や、機械化、効率的作業システムによる低コスト化のほか、それらを担う人材の育成を支援しています。【林業振興課・森林施設課】



＜高性能林業機械による伐木作業＞



＜伐採木の集積作業＞



＜林道を利用した木材搬出＞

県産材の加工体制強化

村上周管内の地域材の安定供給及び品質向上を目指し、加工施設の整備を支援しています。【林業振興課】



＜木材乾燥施設＞



＜集成材プレス機械＞



＜プレカット加工機＞

県産材の利用促進

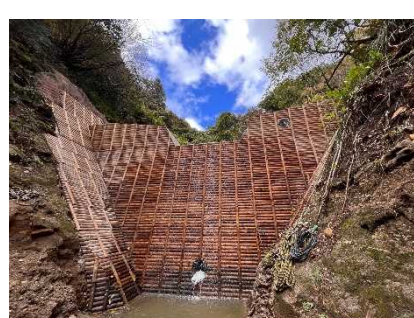
県産材の需要拡大を図るため、住宅や公共の施設での利用を支援するほか、バイオマスなど木材のフル活用の利用を推進しています。【林業振興課】



＜県産材による商店の外壁修繕＞



＜県産材一般住宅＞



＜県産材を用いた木製型枠パネル＞

2 森林の有する公益的機能の発揮を図っています

災害の予防・早期復旧(治山事業)

保安林における山地災害の防止を図るための治山施設の設置のほか、森林整備により、被災からの早期復旧に努めています。【森林施設課】



＜山地荒廃を防ぐ治山ダム＞



＜集落を守る法砕工＞

病虫害対策

松くい虫等の森林病虫害被害から森林を守るため、空中散布による防除などを支援しています。【林業振興課】



＜ドローンによる松くい虫防除＞

森林・林業教育、団体等の森林づくりの支援

小中学校での森林・林業に関する理解を深めるための授業、地域の団体等が実施する森林の保全管理や森林資源の活用等、森林の多面的機能の維持増進及び山村の活性化活動を支援しています。【林業振興課】



＜小学校での森林・林業教育＞



＜緑の少年団活動支援＞



＜地域での緑化活動支援＞

農 林 振 興 部

詳しくは

【村上】森林・林業担当



水産課（村上駐在）

販売力の強化により「もうかる漁業」を推進しています

新たな販路の開拓

漁業では燃油をはじめとした操業経費の高騰が経営を圧迫している中、魚価は低迷していることから、販売力の強化が課題となっています。

水揚げした水産物を市場に出荷するという主要な流通ルートは維持しながら、地域の料理店や都市部のレストランなどの高鮮度・高品質な食材に対する需要にも応えるため、活魚出荷や品質保持の取組み、新規販売ルートを開拓し、収益向上を図る漁業者を支援しています。

【本庁水産課（村上駐在）】

詳しくは

水産課



＜ブランド「越後本ズワイ」の出荷作業＞

地域整備部

道路や河川・海岸、港湾等の社会資本の整備・老朽化対策・防災減災対策を行い、安全で安心な地域づくりを推進しています。



村上地域振興局長
兼地域整備部長 小山 明生

1 安全に安心して暮らせる、暮らしやすい新潟

県民生活の安全や利便性の確保のための維持管理や維持補修、県民のくらしと命を守る社会資本の整備や老朽化対策、防災・減災対策を計画的・効率的に行っていきます。

■県民の命と暮らしを守る一段加速した防災・減災対策の推進

<災害から県民の命と暮らしを守るハード対策の強化>

○ 河川改修事業

県民の命と暮らしを守るため、河道拡幅や護岸整備・補修、堤防補強等の河川工事を行っています。



大川（柏尾）護岸工事前



大川（柏尾）護岸工事後

また、洪水を安全に流せるよう、流水の阻害となる土砂の撤去、立木の伐採を行っています。

【治水・港湾課】



堀川 河道掘削前



堀川 河道掘削後

○ 砂防事業

土石流から集落を守る砂防ダム、急傾斜地において落石やがけ崩れ等から人家を守る柵やのり面保護施設等のハード整備を進めています。また、令和4年8月豪雨により砂防ダムにたまった土砂・流木の撤去や堰堤嵩上げ等の事業を実施しています。

【治水・港湾課、災害復旧課】



寝屋集落と背後の土砂崩壊防止柵



既設砂防堰堤の嵩上げ（小岩内大沢川）

○ 海岸侵食対策

日本海特有の冬期風浪により砂浜の侵食が進んでいる海岸が多数あります。

侵食に伴い越波による浸水や交通障害等の被害が発生する恐れがあることから、離岸堤等を整備し、越波被害の軽減及び砂浜の回復を図っています。

【治水・港湾課】



寒川地区海岸の侵食対策



風浪による越波状況

○ ダムの堰堤改良

三面川の上流には、三面ダムと奥三面ダムの二つの県営ダムがあり、それぞれのダムの機能を十分に発揮できるよう運営管理しています。

これらは三面川の洪水調節、流水の正常な機能の維持、並びに発電を目的とした多目的ダムです。三面川流域の水量をコントロールし、流域住民の生命と財産を守っています。

また、完成から70年を経過した三面ダムでは、老朽化した設備の更新・整備のため、堰堤改良事業を進めるとともに、埋塞土砂の撤去等、災害復旧事業も実施しています。

【ダム管理課】



三面ダム

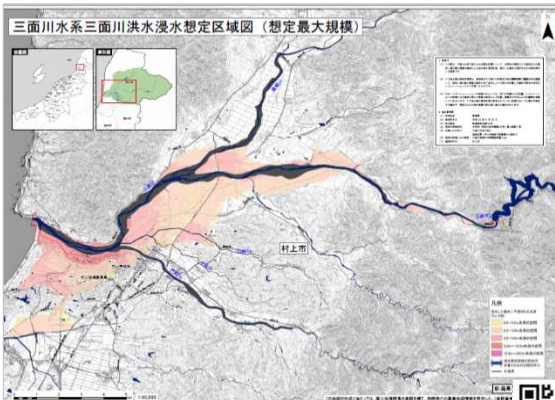


奥三面ダム

< 確実な避難行動に繋がる住民目線のソフト対策の強化 >

近年、想定以上の豪雨による土砂・洪水被害から住民の方々を守る施策に基づき、堤防整備などのハード対策とともに、避難行動の助けとなるよう、浸水想定区域図作成や土砂災害の危険を知らせる土砂災害警戒情報システムなどのソフト対策を充実させるなど、市村と共に県民の生命と財産を守るソフト対策の強化を進めています。

【計画調整担当】



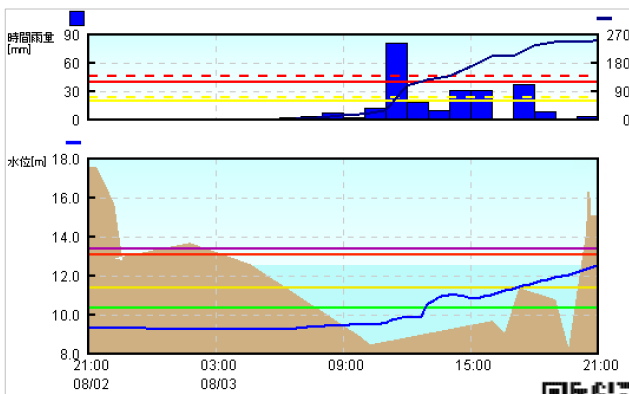
河川の浸水想定区域図の策定・公表

新潟県内の洪水浸水想定区域図



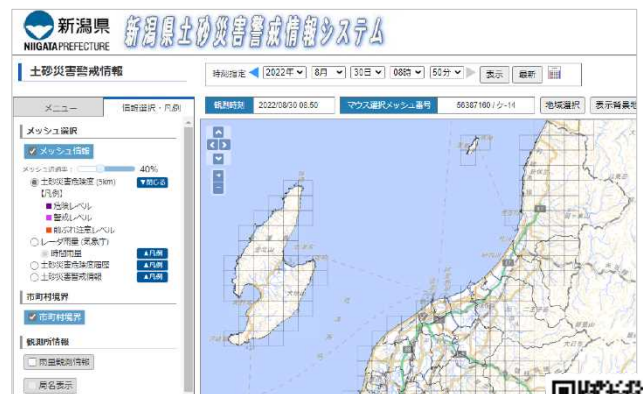
土砂災害警戒区域図の策定・公表

新潟県土砂災害警戒区域



水位計によるリアルタイム河川水位の発信

新潟県河川防災情報システム



土砂災害警戒情報システムによる危険度発信

新潟県土砂災害警戒情報システム



< 「マイ・タイムライン教室」の開催 >

「マイ・タイムライン」とは、洪水や土砂災害のような進行型災害が発生した際に、「いつ」、「何をするか」を整理した防災計画のことで、豪雨時に住民一人一人がとる防災行動を時系列に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

地域整備部では、近年の激甚化・頻発化する豪雨災害に対し、学校教育を通じて家庭や地域にマイ・タイムラインを普及し主体的な避難行動により人命を守るため、村上中等教育学校で、「親子マイ・タイムライン教室」を令和3年10月24日に開催しております。

【計画調整担当、治水・港湾課】



開会式（マイ・タイムライン説明）



ハザードマップから危険性を確認



グループ発表

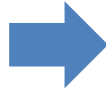
<災害発生時の二次災害防止と災害からの迅速な復旧>

令和元年7月の豪雨で発生した災害では、沢からの土砂により県道が埋没するなどし、全面通行止めとなりましたが、災害復旧事業により、早期の通行止め解消を図りました。現在は、令和4年8月豪雨災害箇所の復旧を進めています。

【維持管理課】



一般県道鶴岡村上線（岩崩地内）の被災（令和元年7月）



復旧工事完了

令和4年8月豪雨により、村上市坂町地区周辺では荒川支川の烏川や春木山大沢川が溢水し、大規模な浸水被害が発生しました。河川の氾濫による浸水被害の軽減を図るため、烏川及び春木山大沢川において河道の拡幅や市街地の周りを二線堤・輪中堤で整備を行う、緊急的な浸水対策を実施しています。

【災害復旧課】



坂町地区の浸水対策（春木山大沢川ほか）



令和6年5月 春木山大沢川



令和7年2月 春木山大沢川

春木山大沢川の河道拡幅工事の状況

■人と自然が共生する暮らし

<水環境の保全と緑あふれる快適な環境づくり>

県が管理する道路などの社会資本施設は数多くあり、管理に膨大な予算が必要で、そのため、県では一部の管理施設の維持管理を地域住民の方々と協同で行っています。

協力団体と協定を結び、河川敷や道路の草刈り、歩道除雪などを実施しています。

【総務課、計画調整担当】



国道290号（桃川峠）クリーンアップ作戦

令和7年4月27日（日）実施

■インフラ施設及び公共施設の安全の確保

<インフラ施設等の PDCA サイクルによる計画的、効率的な維持管理等>

橋梁やトンネルといった道路施設の法定点検を行い、その結果に基づき補修優先度を決定し、補修工事を実施しています。また、道路や岸壁の陥没事故を未然に防止するため、路面下空洞探査車などを用いて路面下状況の調査を行っています。

点検や調査、補修を実施することで、道路施設や港湾施設等を常時良好な状態に保ち、利用者が安全・安心に利用できるような維持管理しています。

【維持管理課、治水・港湾課】



路面下空洞調査（県道部レーダー探査）

■安全で快適な日常生活を実現する社会基盤の整備

<県民の暮らしと命を守る道路整備>

村上圏域では、地域医療体制を補完する道路や地域の活性化に寄与する道路、安心・安全な交通確保のニーズが高いことから、大雨時における道路冠水の通行規制の解除を目指した道路の整備や、多数の大型車の流入から通学・生活道路の安全性を確保する幹線道路へのアクセス道路の整備を進めています。

また、村上市と連携を図りながら、歩行者・自動車が安全で便利に通行できるまちづくりに資する道路についても整備を進めています。

【計画調整担当、道路課】



一般県道村上朝日線（羽下ヶ淵拡幅）



一般県道大栗田越後下関停車場線（アクセス道路整備）

2 地域経済が元気で活力のある新潟

■魅力的な生活環境の創出に向けたまちづくり

<住民が誇れる地域の個性あるまちづくり>

村上市は、村上大祭を代表とする伝統文化や、武家屋敷や町家といった歴史的建造物により風情ある町並みを残しています。

村上市では平成28年度に「村上市歴史的風致維持向上計画」を策定し、町家の保存、修景などを進めています。県ではこの計画に基づき、県道の整備を進めています。

【計画調整担当、道路課】



一般県道村上停車場線 修景された町家

<安全に安心して暮らせるまちづくり>

<3・4・22東大通り線 街路事業>

3・4・22 東大通り線は、村上市の坂町地区中心部を南北に縦断する幹線道路として都市計画決定され、平成27年8月に街路事業として認可されました。

幅員の狭い現在の県道を利用する通過交通が当路線に転換され、歩行者通行の安全性が格段に向上します。

また、坂町地区の利便性が向上し、若者の定住やU・Iターン者を促進する効果が期待されています。

【道路課】



東大通り線整備状況「仮称 烏川橋」

<地域間の交流を強化する道路ネットワークの整備>

<一般県道岩船港線 松山バイパスの整備>

一般県道岩船港線は、日本海沿岸東北自動車道の村上瀬波温泉ICと岩船港とを結ぶ物流ルートであり、同ICと瀬波温泉を結ぶ観光ルートとしての機能も合わせて持っています。

また、村上駅西側へ移転した新潟県厚生連村上総合病院（第二次救急医療施設）へ接続する「命をつなぐ道路」としての機能も有しています。

松山バイパスが整備されると村上・岩船地域の物流ネットワークが強化され、観光地までの移動時間が短縮され地産地消が一層進むことが期待されます。

【道路課】



一般県道岩船港線 松山バイパス

■雪とともに暮らす地域づくり

<雪によるハンディキャップのない地域づくり>

吹雪が発生すると、見通しが悪くなり、交通事故、道路閉鎖、渋滞などの原因となります。このような視程障害による問題を防止するため、地吹雪防止柵を設置し、安全な通行の確保に努めています。

【維持管理課】



地吹雪防止柵による視距の確保（村上市山屋）

<冬期における道路交通や住民生活の安全・安心の確保>

冬の降雪期における道路交通の確保は、地域住民の日常生活や社会活動維持のために極めて重要です。このため、積雪時は昼夜を問わず除雪作業にあたっています。

【維持管理課】

※令和6年度時点

除雪延長	車道除雪	266 km	除雪機械	40台
	歩道除雪	57 km		



早朝の県道除雪作業

3 港湾整備による物流・人流の促進

岩船港は、県北唯一の地方港湾で、県北部における物流拠点・広域観光レクリエーションの結節点としての役割を担っている商業港です。また、離島粟島との間にフェリー1隻が就航し、粟島浦村住民の生活を支えるとともに観光の拠点としても大きな役割を果たしています。

平成12年5月には、「特定地域振興重要港湾」に選定されたことから、地域の人々とともに「観光」をテーマにした地域懇談会、ワーキンググループなどを開催して「岩船港振興ビジョン」を策定しました。現在、新潟県・村上市・民間が協働して岩船港を中心に、瀬波温泉や粟島など地域の歴史や自然を生かした観光振興に役立つ施設の整備を進めています。

また、平成29年2月には、「みなとオアシス越後岩船」の登録を行いました。引き続き、みなとオアシス登録を活用した更なる岩船港振興策を展開し、交流人口の拡大を目指します。

港湾整備にあたっては、河口港であることから、航路泊地の浚渫及び防砂堤の整備を持続的に行っています。

【治水・港湾課】



観光振興の進む岩船港



フェリー ニューあわしま
(平成31年4月就航)

4 漁港施設の改良等による漁業生産性の維持・向上

県北の豊かな自然を将来にわたって維持できるよう、水産業の振興と育成を図る漁港の整備を進めています。

【治水・港湾課】

<寝屋漁港>

寝屋漁港は、地域の拠点漁港として底引き網漁業、定置網漁業などを行っており、新潟県内でブランド化している「越後本ズワイ」をはじめ、ヒラメ、カレイ類等の魚類、岩ガキ等の貝類を漁獲密揚げしています。

また、県北の漁船漁業、流通及び稚穂漁業の拠点として位置づけられており、岸壁の耐震・耐津波強化対策を行いました。



県内第2位の陸揚量を誇る寝屋漁港

<粟島漁港>

粟島漁港は、沿岸漁業の基地として、大型定置網を中心に刺し網漁業などを行っており、ブリ、タイ類の魚類、サザエ等の貝類を漁獲密揚げしています。

また、本土(岩船港)との定期航路の発着港として重要な役割を果たしており、岸壁の耐震・耐津波強化対策を進めています。



島の玄関口となっている粟島漁港

5 地域を支える建設産業の振興

■建設産業への理解向上に向けた情報発信

<土木出張PR>

地域を支え暮らしを守る建設業の重要性和魅力を理解してもらうとともに、将来の建設産業の担い手確保を目的に、地域整備部と建設業協会、建設コンサルタンツ協会、測量設計業協会と共同で中学生を対象とした土木出張PR（講義や実習）を実施しています。

【計画調整担当】



朝日中学校にて開催（令和5年5月22日）

<建設業界！魅力発見ツアー>

建設業界の今の姿をPRし、ものづくりの魅力を発信するため、村上公共職業安定所や羽越可川国道事務所、村上市、地域整備部で主催し、また、新潟県建設業協会村上支部や村上市建設業協会、関川村建設業協会からの協力により、高校生を対象とした現場見学会と、建設業に就職した先輩からの実体験談を聞く機会を設けています。

【土木工事検査員】



現場見学会（令和6年10月11日）

<いいねっか村上>

地域活性化イベント「いいねっか村上2024」（主催：村上商工会議所青年部）に、地域整備部と新潟県建設業協会村上支部合同で参加しました。

1ブースを借りて、建設車両やパトロール車の体験、建設機械のおもちゃ操縦会を開催し、参加者には参加賞の景品を渡す等、建設業のPRを行いました。

【計画調整担当】



ブースの状況

「パトロール車」の体験

<おいしいダム湖畔まつり>

「おいしいダム湖畔まつり」に実行委員として参加し、令和4年8月豪雨における被害状況や水害・土砂災害発生時の避難に関する啓発についてPRを行いました。

【計画調整担当】



ブースの状況

会場の様子

<ダムカード・港カード>

三面ダム、奥三面ダムを、より知っていただくため、ダムカードを作成し配布しています。

また、岩船港を紹介する「港カード」を作成し、配布しています。

【配布場所】

三面ダム 「ダムカード」 三面ダム管理所

奥三面ダム「ダムカード」 奥三面ダム管理所

※ 奥三面ダムまでの道路が通行止めのため、現在、奥三面「ダムカード」は配布していません。なお、当面の間、道路の通行止め解除の見込みはありません。

岩船港 「港カード」 村上地域振興局 地域整備部（2階）

【ダム管理課、治水・港湾課】

「ダムカード」



「港カード」



その他の取り組み・情報の発信等

危機事案への対応

管内市村で大規模自然災害等が発生したときは、村上地域振興局に「地方本部」等を設置するとともに、市村と連携し、情報連絡員の派遣による情報収集や、積極的な助言や支援を行います。

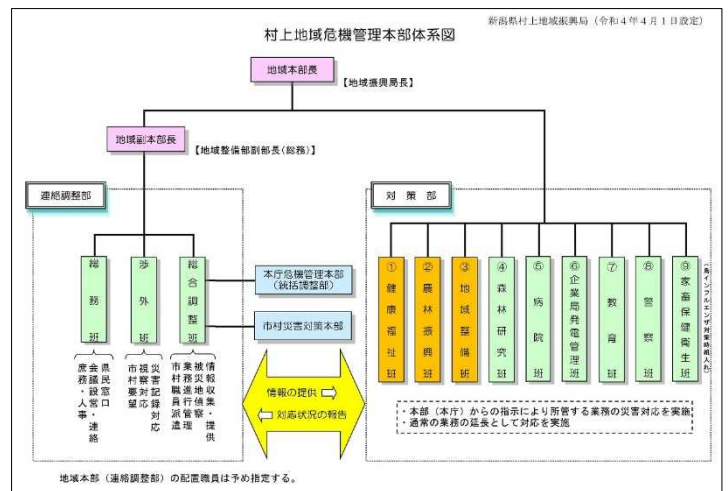
また、村上地域振興局管内はニワトリや豚など家畜の飼養数が多いことから、これら家畜に伝染病が発生した時の防疫体制を強化するため、平時から関係機関と連携し、防疫訓練や情報共有を行っています。



鳥インフルエンザ防疫訓練の様子

担当部署（主たるもの）

新型インフルエンザ 感染症関係	健康福祉部
動物感染症 (鳥インフルエンザなど)	農林振興部
自然災害 武力攻撃事態	地域整備部



○最近の村上地域振興局管内における主な危機事案

- ・平成 28 年 11 月 鳥インフルエンザ
- ・令和元年 6 月 山形県沖地震
- ・令和 4 年 8 月 新潟県北部豪雨災害
- ・令和 5 年 1 月 鳥インフルエンザ

地域の情報を発信しています

地域の情報発信のため、村上地域振興局のロビーでは管内外のパンフレット等を配布しています。

また、地域振興担当が制作した村上・岩船のPR動画を午前 10 時～午後 2 時の間に放映していますので、振興局に訪れた際は是非ご覧ください。



行政資料が閲覧できます

1F 行政資料室で「閲覧カード」に記入のうえ閲覧ください。
積算資料等の閲覧や、コピーを希望される方は
地域整備部総務課までお越しください。

コピー料金：A3 版までの大きさ 1 枚につき 10 円（モノクロのみ）
現金払いとなりますのでご注意ください。

利用時間：月曜日～金曜日 午前 8 時 30 分～午後 5 時まで
祝日・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）を除く



村上地域振興局の組織と業務

市外局番 (0254)

新潟県
村上地域振興局長

地域振興グループ ☎(0254)52-7230

地域づくり及び地域活性化への支援、人口減少対策など

健康福祉部

庶務・調整担当 ☎53-8360

総務、健康福祉計画推進、わたしの主張など

地域保健課 ☎53-8368

地域保健及び感染症・精神・難病対策、医療業務など

衛生環境課 ☎53-8371

食品衛生、生活衛生、動物愛護、野生鳥獣救護など

農林振興部

庶務課 ☎52-7938

総務、入札・契約、保安林に関する許可など

農業企画担当 ☎52-7927

農業構造の改善、農山村地域等の振興など

普及課 ☎52-7930

農業技術・経営の指導・相談、担い手の育成など

農村計画担当 ☎52-7951

土地改良事業の調査・計画、荒川頭首工の管理など

農村整備課 ☎52-7953

ほ場整備、農業用水利施設等整備、農地地滑り対策など

林業振興課 ☎53-8971

県産材の利用促進、造林・間伐・緑化の推進など

森林施設課 ☎52-7936

林道事業、治山事業、山地の災害対策など

地域整備部

総務課 ☎52-7920

庁舎・財産管理、危機管理、情報公開・県民相談

業務課 ☎52-7955

庶務、工事の入札、契約事務、土木施設等の許認可

用地課 ☎52-7958

用地買収及び物件補償事務、取得した土地の登記

計画調整担当 ☎53-8946

土木事業の企画、計画及び調整、市町村事業の指導、広報

維持管理課 ☎52-7959

道路の維持管理、除雪、パトロール、施設整備、災害復旧など

道路課 ☎52-7960

道路改良、橋梁整備、街路事業、道路県単事業

治水・港湾課 ☎52-7961

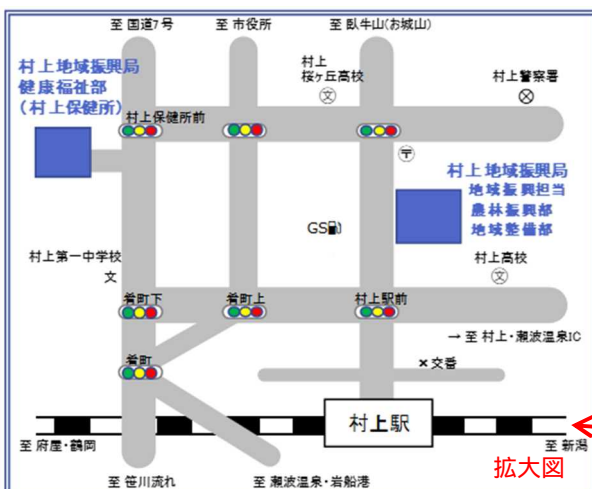
河川管理、海岸・港湾施設管理、砂防事業、災害復旧など

災害復旧課 ☎52-7965

災害復旧に関すること(河川、砂防)

ダム管理課 ☎72-1063

三面ダム・奥三面ダムの施設管理及び洪水調節





【お問い合わせ先】

新潟県村上地域振興局 地域整備部総務課

< 電 話 > 0254-52-7920

< F A X > 0254-52-1316

< メール > ngt111250@pref.niigata.lg.jp

< ホームページ > <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/murakami/>